

令和4年度 就労支援担当者スキルアップ研修 「就労継続支援事業所検討会」 終了報告

当センターでは、就労支援に携わる方を対象に、スキルアップを目的とした研修を年に数回開催しております。

昨年12月に開催いたしました、「就労支援に関する事例発表・座談会」の参加者アンケートの中で、「横のつながりが欲しい」「事例発表を聞きたい」というご意見を多くいただきました。そこで今回は「実習」をテーマに、学びながら意見交換を行うことで事業所同士のつながりを作ることを目的に開催いたしました。



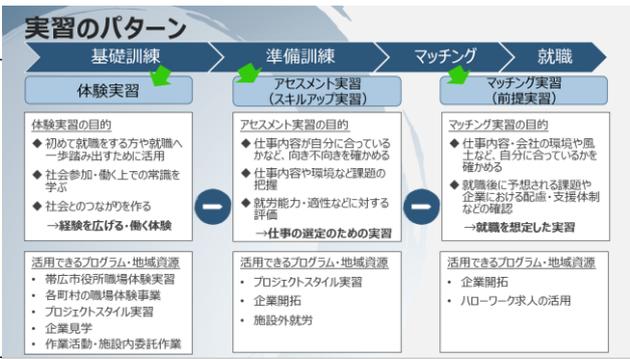
当日は、十勝管内の就労系福祉サービス事業所から会場とリモート合わせて22事業所30名の方にお集まりいただき、就労支援のプロセスに沿って想定される実習について、どのような目的があるのか、どのような対象者が想定されるか、各事業所で取り組んでいることなどについての意見交換を行いました。



この表を用いて
グループで話し合っていました

意見交換を行うヒントとして、基礎訓練期の体験実習はワークセンターはまなす所長の畑中さんより、準備訓練期のアセスメント実習はデイセンターばんせい課長の橋本さんより事例を発表していただきました。また、マッチング実習は就労移行支援事業所より参加いただいた方との質問形式で目的や活用の仕方を確認しました。事例発表後意見交換を行い、各グループで表に書き込んでいただきました。

また、それぞれの実習段階で活用できる社会資源として、帯広市の職場体験実習や当センター主催のイベントや実習事業についての情報提供を行いました。



検討会を終えて・・・

研修後のアンケートでは、「事例を通して実習について考えることで、目的や対象者の整理が出来た」「帯広市の実習や社会資源について知れてよかった」等の感想を頂きました。また、「実習」というとハードルが高いと考えていた方が多いようでしたが、帯広市の実習を社会見学・体験の一つとしてもっと気軽に利用してもよいと分かった、といった意見も沢山ありました。

今回はより多くの人と交流できることを目的とした方法を取ったため、「もっと話したい」「時間がほしい」「定期的に話し合う場が欲しい」というご要望を頂いております。

そこで、この度以下の通り情報交換の場を企画いたしました。皆様ふるってご参加ください。

～お知らせ～

皆様が気軽に話せる情報交換の場を開催いたします。

日時：7月28日(木) 15:30～

場所：総合福祉センター（部屋は後日お知らせします）

「帯広市地域自立支援協議会 地域生活支援会議」終了後、帯広市より会場を提供いただきました。

自立支援協議会の案内は帯広市より後日周知予定ですので、地域生活支援会議も合わせてお気軽にご参加ください。

担当：増田・福山